

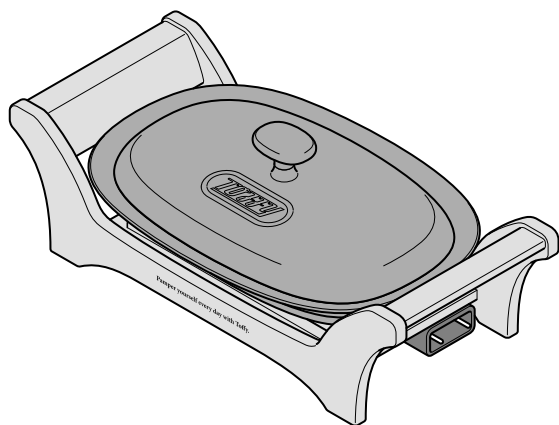
TOFFY オーバルグリルプレート

品番：K-GP1

家庭用

もくじ

安全上のご注意.....	2
使用上のご注意.....	7
各部の名称.....	8
ご使用の前に.....	9
使い方.....	11
お手入れのしかた.....	14
故障かなと思ったら.....	15
製品仕様.....	16
保証書.....	16



おすすめレシピは
ホームページまで！

ユーザーズガイド


このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。
本書は読み終わったあと、大切に保管してください。


LADONNA

安全上のご注意


●必ずお守りください（安全にお使いいただくために）


本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

 **警告** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。


 **注意** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

●次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。

 してはいけない「禁止」内容です。

 必ず実行していただきたい「強制」内容です。

■電源プラグ・電源コード・温度調節プラグについて


 めれた手で、電源プラグや温度調節プラグを抜き差ししない。感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。火災・感電の原因となります。


破損した電源コードの修理をしない。火災・感電・ショート・発火の原因となります。

電源プラグや電源コードが傷んでいるとき、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。感電・ショート・火災の原因となります。

電源プラグや電源コードを水や油につけたり、水をかけたりしてぬらさない。感電・破損の原因となります。

 温度調節プラグや差込口がぬれた状態で使用しない。ぬれた場合は必ず完全に乾かしてから使用してください。感電・ショートの原因となります。

感熱棒をなめない。乳幼児が誤ってなめないようにする。感電・けがの原因となります。

 交流 100 V・定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する。他の器具と併用するとコンセントが異常発熱して発火することがあります。

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。感電・ショート・発火の原因となります。

温度調節プラグは差込口の奥までしっかり差し込む。接触不良になり、グリルプレートが温まらなかったり、発熱・発火・故障の原因となります。

 警告

警告



電源プラグや感熱棒にホコリが付着している場合はふき取る。
ホコリが付着したまま電源プラグや感熱棒を差し込むと、ショート・火災の原因となります。



電源プラグや電源コードが破損した場合、直ちに使用を中止する。
すぐにお買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口へ点検・修理をご相談ください。
感電・ショート・火災の原因となります。



使用後、電源コードを本製品に巻き付けない。
電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードは、本製品の下を通したり、温度の高くなる部分に近づけたりしない。
電源コードの損傷により、感電・火災の原因となります。

専用の温度調節プラグ付電源コード以外は使わない。また、本製品用温度調節プラグ付の電源コードを別の製品に使わない。
火災・破損の原因となります。

温度調節プラグを落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない。
正しく温度調節されないなど、故障の原因となります。



使用時以外は、電源プラグをコンセントからはずす。
絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。

電源プラグや温度調節プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグや温度調節プラグを持って引き抜く。
感電・ショートの原因となります。

感熱棒や差込口は常に清潔で乾燥した状態を保つ。
異物がついたまま使用すると異常発熱したり、正しく温度調節されなくなり、故障の原因となります。


電源コードはすべてほどいて使用する。
電源コードを巻き付けたまま・束ねたまま使用すると、火災・感電の原因となります。

注意

安全上のご注意 (続き)

■ 本体の取り扱いについて

警告


 分解・改造はしない。
火災・感電・けがの原因となります。

グリルプレートのすき間や温度調節プラグにピンや針金などの金属物など、異物を入れない。
異常動作してけが・感電・故障の原因となります。


グリルプレートを水に浸したり、差込口やグリルプレート内部に水をかけたりしてぬらさない。
本体底部にヒーターが組み込まれていすので、ショート・感電の原因となります。

カーテンなどの可燃物の近くで使用しない。
火災の原因となります。


異常時（こげ臭い、発煙など）は電源プラグを抜き、使用しない。
火災・感電の原因となります。

 外部タイマーや個別の遠隔操作システムと一緒に使用しない。
火災・やけどの原因となります。

安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）には、単独で使用させない。また、製品で子供が遊ばないように注意する。
感電・けが・やけどの原因となります。

 調理物が発煙・発火したときは、すぐに温調ダイヤルをOFFにし、電源プラグを抜く。
火災の原因となります。
炎が消えるまで蓋を開けしないでください。空気が入り炎が大きくなります。

注意


 本製品は一般家庭用です。業務用として使用しない。
火災・故障の原因となります。

衝撃を加えない。
破損してけが・故障の原因となります。

破損や変形、ぐらつきやがたつきがあるときは絶対に使用しない。
感電・けが・故障の原因となります。

温度の高いところや火気のあるところ、直射日光が当たるところでは使用・保管しない。
故障・変形の原因となります。

直火にかけない。
破損・発火の原因となります。

 使用中に持ち運びしない。
故障・やけど・けがの原因となります。

使用中は本製品から離れない。
調理物が発火して、火災の原因となります。

使用中や使用後しばらくは、高温部に触れない。
やけどの原因となります。

使用後は調理物や水気を残したままで放置しない。
セラミックコートの劣化・はがれの原因となります。

本来の使用方法以外の目的・用途に使用しない。
ユーザーズガイドの内容以外に使用したり、誤った方法で使用したときは、けが・故障の原因となります。



蓋のグリップがぐらついた状態で使い続けない。

やけど・破損の原因となります。
ぐらついたときは、裏面のネジを締め付けてください。

ビン・缶詰などを直接加熱しない。

破裂してけが・やけどの原因となります。

多量のアルコールを含む食材の調理をしない。

火災・けが・故障の原因となります。

必要以上の加熱や空焚きをしない。

セラミックコートの劣化・故障・火災の原因となります。

底部をふさがない。

異常発熱し、故障の原因となります。

壁や家具の近くで使用しない。

蒸気や熱で壁や家具が変形・変色したり、火災の原因となります。

食材や油の飛び散りにより周囲を汚損する原因となります。



金属製のへらや箸、ナイフなどを使用しない。

グリルプレートを傷つける原因となります。



使用後は必ず毎回お手入れをする。

調理くずや調理物から出る油分が残ったまま調理すると発煙・発火の原因となります。

持ち運びやお手入れ、保管をするときは、十分に冷めてから行う。

火災・やけどの原因となります。

お手入れ時や使用していないとき、保管時は温度調節プラグを抜く。

故障の原因となります。

ふきこぼれないように注意する。ふきこぼれたときはすぐに温調ダイヤルを OFF にして電源プラグを抜き、高温部が冷めてからしっかり拭き取る。

感電・ショート・火災・発火の原因となります。

安全上のご注意 (続き)

■ 置き場所について



製品の上や下に燃えやすいものを置いたり敷いたりしない。
火災の原因となります。

不安定な場所や滑りやすい場所で使用しない。
けが・故障の原因となります。

高温や多湿な環境で使用および保管をしない。
故障の原因となります。

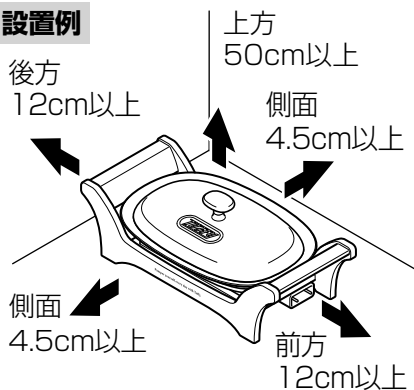
ビニール製のテーブルクロスなど熱に弱い敷物の上に置いて使用しない。
跡形がつく恐れや火災の原因となります。



壁や家具から右図の距離をあけて設置する。
火災や熱による家具の変形・変色の原因となります。

水のかからない場所に設置する。
感電・故障の原因となります。

設置例



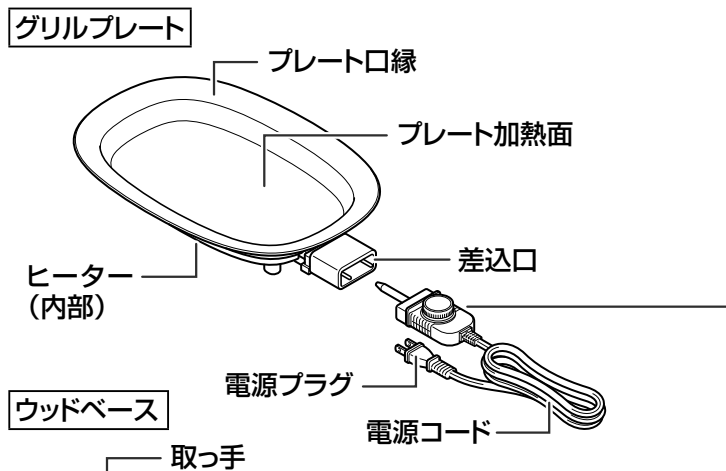
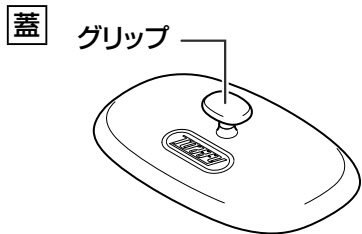
- 安定した台の上などに置いてください。
- 前方および側面の片方は解放するように設置してください。
- 上図はあくまで目安であり、熱に弱いものなどはより離れた場所に置かれることをおすすめします。

注意

使用上のご注意

- はじめて使用するときは、においや煙が出ることがありますが、異常ではありません。ご使用により出なくなりますので、そのまま使用してください。においや煙が気になる場合は、換気扇や窓を開けるなどして換気を行ってください。
- 使用中、きしみ音が発生することがありますが、ヒーターの熱膨張によるもので異常ではありません。
- グリルプレートには多少色むらがありますが、ご使用の品質には差し支えありません。
- 長時間使用していると、調理物の油によってグリルプレートが変色することがありますが、ご使用に差し支えありません。
- お手入れするときは、研磨剤を含む洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシ、塩素系漂白剤などを使用しないでください。
傷がついたり、変色したりする原因となります。
- グリルプレートは、必ずウッドベースの上に設置して使用してください。グリルプレート単体で使用しないでください。
- 使用中、プレート口縁を含めたグリルプレート全体が高温になります。使用中や使用直後は、絶対にグリルプレートに触れないでください。
- 製品を移動させるときは、蓋をはずして、蓋と別々に移動させてください。
蓋をして移動させると、蓋が滑り落ちて、けが・破損の原因となります。
- 調理中に製品を移動させないでください。
調理物がこぼれて、やけど・けがの原因となります。
- ウッドベースは天然木で作られています。模様や色合いは一つ一つ異なります。

各部の名称



■ 温度調節プラグ

感熱棒

温度を感知します。

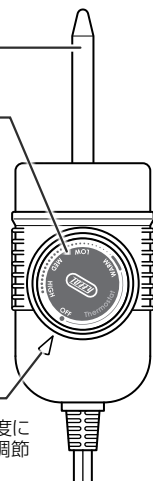
温調ダイヤル (温度目盛付き)

右に回すと温度が高く設定されます。料理に応じて温度を調節してください。

OFF：電源オフ
WARM：保温
LOW：弱火
MED：中火
HIGH：強火
火力は無段階で調節できます。

通電ランプ

温度調節中は点灯し、設定した温度になると消灯します。使用中は温度調節のため、ついたり消えたりします。



ご使用前に

使用前の準備

1 グリルプレートの内側・蓋を水洗いして、乾燥させる。

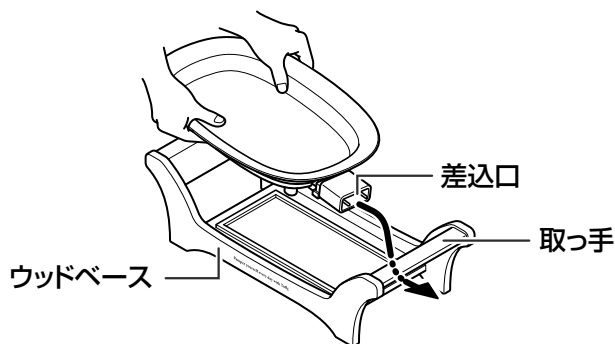
はじめて使用するときや長期間使用しなかったときは、十分に洗ってください。
※グリルプレートを水に浸したり、差込口やグリルプレート内部に水をかけたりしてめらさない。

2 ウッドベースを水平で安定した場所に設置する。

近くに可燃物がない場所に設置してください。

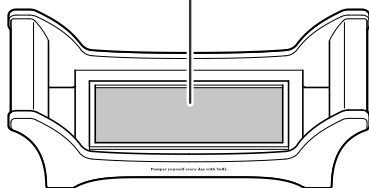
3 グリルプレートをウッドベースに取り付ける。

① 差込口がウッドベースの取っ手の下になるように設置します。

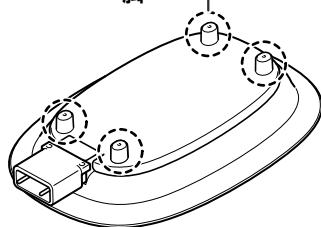


② ウッドベースのグリルプレート設置スペース内部に、グリルプレート底面にある4本の脚が取まるようにおいてください。

グリルプレート
設置スペース



脚



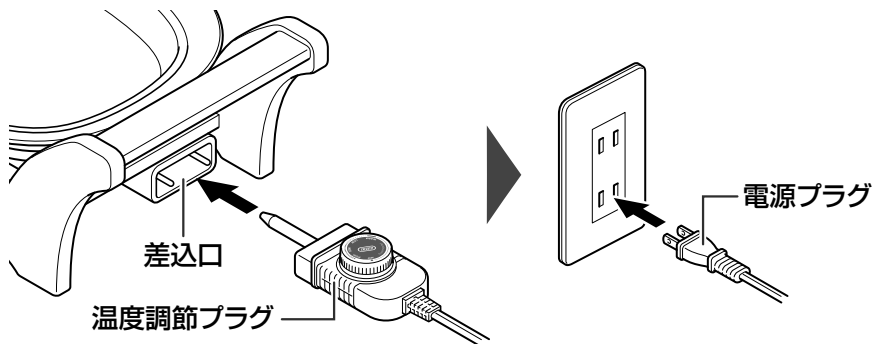
注意

必ずウッドベースに設置してご使用ください。
けが・やけどの原因となります。

ご使用前に (続き)

4 温度調節プラグをグリルプレートに差し込んでから、電源プラグをコンセントに差し込む。

- 温調ダイヤルを必ず「OFF」にしてください。
- 温度調節プラグを差込口の奥まで、確実に差し込んでください。



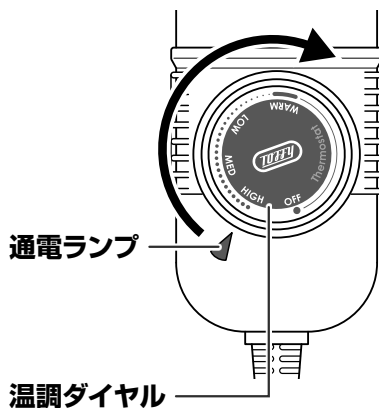
⚠ 注意

- 差し込みが不十分な場合は、接触不良になり、グリルプレートが温まらなかったり、発熱・発火や故障の原因となります。
- 温度調節プラグの感熱棒や差込口の汚れは、必ず拭き取ってください。異物がついたまま使用すると異常発熱したり、温度調節がうまくできなくなり、故障の原因となります。
- 温度調節プラグの差込口がぬれた状態で使用しないでください。ぬれた場合は必ず完全に乾かしてから使用してください。感電・ショートの原因となります。

使い方

1 料理に応じて温調ダイヤルを右に回し、グリルプレートが温まったら調理を始める。

- 通電ランプが点灯していることを確認してください。
- 設定した温度以上になると電源が自動で OFF になり、通電ランプは消灯します。その後、温度が下がると、自動で電源 ON になり、加熱が再開され、通電ランプも再度点灯します。
- はじめて使用するときには、においや煙が出る場合がありますが、異常ではありません。ご使用により出なくなりますので、そのまま使用してください。においや煙が気になる場合は、換気扇や窓を開けるなどして換気を行ってください。



お願い 温度調節プラグの目盛は「OFF」と「HIGH」で止まります。それ以上は無理に回さないでください。

目安と料理例

● 煮る・炊く

目盛	WARM	MED
料理例	保温 (約 60℃～ 90℃)	鍋 リゾット カレー

● 焼く、炒める、蒸す

目盛	LOW	MED	HIGH
料理例	ホットケーキ フレンチトースト 目玉焼き	ハンバーグ すき焼き 焼きそば	野菜炒め 焼肉 ステーキ

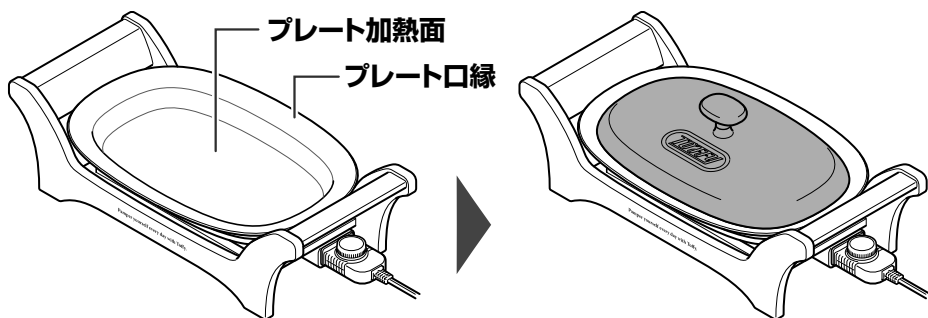
調理物の仕上がりは、調理物の大きさや室温などにより異なります。お好みの仕上がりになるように温調ダイヤルを調節してください。

使い方 (続き)

煮る、炊く、焼く、蒸す

プレート加熱面で調理し、必要に応じて蓋を使用する。

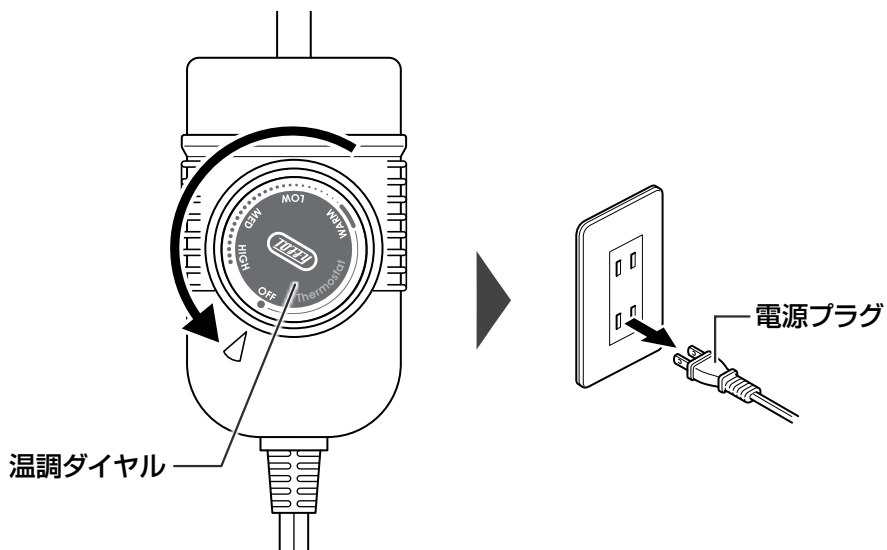
- プレート加熱面で調理し、プレート口縁では調理はしないでください。
- 蓋を使うときは、必ずグリップを持ってください。
蓋が高温になりやけどをする原因となります。
- 蓋をすると温度上昇が早くなるので、できあがりになります。
ふきこぼれにはご注意ください。
- 蓋裏の突起より、食材から出た蒸気がグリルプレート全体に降り注ぎます。



⚠ 注意

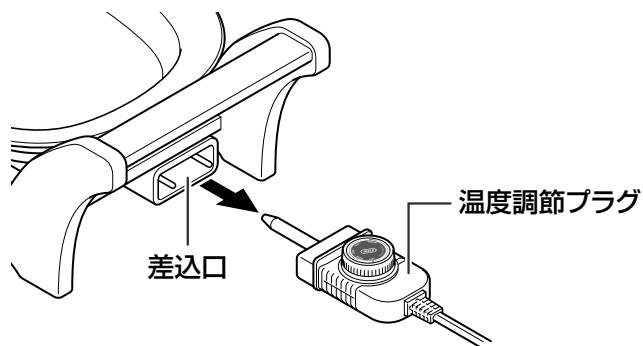
- 脂を含んだ食材を焼くときは、油が飛ぶことがあります。
- 蓋をすると、ふきこぼれやすくなりますので注意してください。
- 使用中や使用直後はグリルプレートや差入口、感熱棒が非常に高温になっています。高温部に触れないでください。
- 蓋とグリルプレートの間から蒸気や水滴が出るため、使用中に蓋の周囲に手をかざしたり、触れたりしないでください。
- 蒸し料理をするときは、空焚きにならないように、必要に応じてお湯(約60℃)を追加してください。
- 調理中に製品を移動させないでください。

- 2** 使用後は温調ダイヤルを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜く。



- 3** 製品が十分冷めたことを確認して、温度調節プラグを差込口から抜く。

※必ず温度調節プラグを持って、抜いてください。

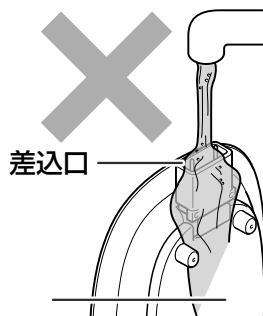


お手入れのしかた

グリルプレート

ふきん（食器用洗剤を溶かした水にひたした後、しぼったもの）で汚れを拭き取り、さらに乾いたふきんで水分を拭き取ります。水洗いする場合は、差込口やヒーター（グリルプレート内部）をぬらさないように、食器用洗剤を含ませたスポンジなどで洗います。ぬれた場合は、必ず完全に乾かしてから使用してください。

調理の汚れなどをそのままにして再度加熱すると、その汚れが落ちにくくなり、故障の原因となります。



蓋

食器用洗剤を含ませたスポンジなどで洗います。こびりついた汚れは、ぬるま湯に少しつけてから洗ってください。

温度調節プラグ

乾いたやわらかい布で拭きます。ぬらさないでください。ぬれた場合は、必ず完全に乾かしてから使用してください。

ウッドベース

ぬれたふきんで汚れを拭き取り、さらに乾いたふきんで水分を拭き取ります。天然木を使用しています。高温多湿の環境を避けて保管してください。

ヒーター
(グリルプレート内部)

セラミックコートを長持ちさせるために

グリルプレートにはセラミックコートをほどこしてあります。

- ・樹脂製か木製のへらを使ってください。金属製のへら・スプーンなどを使うと傷が付く原因となります。
- ・ナイフやフォークなど鋭利なものでこすらないでください。
- ・調理物の残り（煮汁）や汚れを残したまま放置しないでください。

⚠️ 注意

- お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、温度調節プラグを差込口から抜いてください。ショート・感電・火災の原因となります。
- 十分に温度が下がってからお手入れをしてください。やけどの原因となります。
- グリルプレートを水に浸したり、差込口やグリルプレート内部に水をかけたりしてぬらさないでください。ショート・感電・火災の原因となります。

🙏 お願い

- 研磨剤を含む洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシ、塩素系漂白剤などを使用しないでください。傷がついたり、変色したりする原因となります。
- 食器洗浄機や乾燥機などは使わないでください。変色・変形・劣化や破損などの原因となります。

故障かなと思ったら

故障かな?と思ったときは、修理の依頼をされる前に、下記のことをお調べください。

こんなとき	原因	対処方法
グリルプレートの温度が上がらない。 通電ランプがつかない。	電源プラグが正しくコンセントに取り付けられていない。	電源プラグとコンセントの接続を確認してください。
	温度調節プラグが差込口からはずれている。	温度調節プラグを差込口の奥まで、確実に差し込んでください。
	温調ダイヤルが「OFF」の位置にある。	温調ダイヤルを回し、電源を入れてください。
使用中にきしみ音が発生する。	ヒーターの熱膨張によるものです。	そのままご使用ください。
通電ランプがついたり消えたりする。	温度調節機能が働いているためです。	そのままご使用ください。

長期間ご使用のオーバルグリルプレートは定期的な点検をお願いします

- 電源コードが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷などがある。
- 電源コードを動かすと通電したりしなくなったりする。
- そのほか異常や故障がある



このような症状が出た、発見したときには、すぐに使用を中止してください。

お客様ご相談窓口 0570-024-389

※IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00~18:00(土・日・祝日を除く)

商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

個人情報のお取り扱いについて

株式会社ラドンナおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には品名・品番をご連絡ください。

製品仕様

品名	Toffy オーバルグリルプレート
品番	K-GP1
外形寸法	約 490(W) × 175(H) × 260(D)mm ※ウッドベース、蓋 使用時
重量	約 3.5kg ※ウッドベース、蓋使用時
電源	AC100V 50-60Hz
定格消費電力	1000W
電源コード長	約 1.4m
温度調節	保温～約 230℃
主な材質	グリルプレート：アルミニウム合金（内側：セラミック塗装、外側：焼付け塗装） 蓋：アルミニウム合金（焼付け塗装）、ウッドベース：木（けやき材）
生産国	中国
付属品	蓋、ウッドベース、温度調節プラグ、ユーザーズガイド（保証書含む）

※ 商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。

※ この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。

(This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

※ 「Toffy」は（株）ラドンナ、（株）キングジムの登録商標です。